



日刊報シヨク日曜日誌... 日刊報シヨク日曜日誌... 日刊報シヨク日曜日誌...

ノデイテーシヨンは沈... 想または黙想の類を云... カスアウレリニユス...

男だが石城郡四倉町の新町佐... 町地内を通行中怪しと睨んだ... 平野員が取調べて其れと判り...

ニ、リンゴのフリッター... (揚げリンゴ)... 材料はリンゴ若干、赤葡萄酒、ころも、揚油等、果皮...

石城政友の公認争ひ

兩派共に非公認らし

佐藤前代議士は星氏の事務長
鈴木派では看板の書變へ

石城政友會に於ける衆議選舉の公認候補は鈴木前代議士派と代議員會の推した古川派に争奪ある爲め何れも非公認に終るであらうとは星氏の通りであるが案の如く本部からは兩者に對して其の何れとも正式な報導がないらしく右代議員會の棟梁である佐藤前代議士は独自の立場で逸早く立候補したる星(政友)氏の選舉事務長を引受け平町三丁目裏に同候補の事務所を設けて戦線に臨み一方鈴木候補側では立看板の書き變へをなせるが如き世上に噂される喧嘩兩成敗になつたものと見られてゐる

地方稀なる大雪で

ダイヤ減茶く

上下共に十時間余の遅着
電話不通で一切判らず

石城地方に珍らしい昨日(四日)刻から同夜半に至る降雪は平町の積雪尺余に及び同地以北並に西部の磐越東線方面は其の割合でなかつたが同じく相當の降雪で殊に石城以南は近年稀の大雪の爲め電話線の如きも殆んど全線に亘る不通を來たし平野から通ずるものは午後一時に至るも磐越東線は草野驛間、磐越東線は赤井驛區間に閉ぢられ鐵道のダイヤは減茶くとなつて上野發午後七時の急行は約九時間を遅れる十一時五十分同線に發車し難行を續けて平野に今朝漸く着車(定時は夜の十時二十三分着、遅延時十時間

磐線復舊

正午までに漸く大雪による鐵道の交通難は別項所報の如くであるが磐越東線は比較的障害が軽く今朝七時五十分平野の郡山發列車は約半時間を遅れて同八時卅九分に到着し平野の午前八

迂回も杜絶か

仙台鐵道局管内東北本線と奥羽線を新庄、小牛田兩驛に相結ぶ陸羽東線は近年稀なる積雪に於ける常春の地である石城地方でも約三十年この方ない降雪と云はれてゐる今年の積雪は東北各地に交通を悩ましてゐるが仙台鐵道局管内に於ける本年度の積雪被害は奥羽線板谷峠が去月十六日から引續いて廿日間余に亘る會てない列車の不通でも想像されるどころで實に莫大な額に上るものと云はれてゐる同局管内本年度の除雪人夫は去月卅一日迄に既に廿六萬一千人に達し之れを近年の其れに比較すれば

仙鉄局の除雪人夫

四十萬人を突破か

昭和三年のレコード破りも
及ばぬ今年の積雪被害

平町の鎌田青年團では近年に珍らしい今日の雪を第三小學校児童の通學に便ならしむるため早朝來二十余名出勤午前八時までに奉仕除雪をなしたので通學區内の父兄から感謝されてゐる

美行

除雪に奉仕作業
平町の鎌田青年團では近年に珍らしい今日の雪を第三小學校児童の通學に便ならしむるため早朝來二十余名出勤午前八時までに奉仕除雪をなしたので通學區内の父兄から感謝されてゐる

處分途中

平野に取押へらる
双葉郡廣野村の折木三(三)農坂本治(三)は窃盜前科一犯の

紀元の佳節に

建國の大行進

第一校庭に嚴かなる式後
平全町に響く旗の波

平町では来る十一日の紀元節に於ける建國祭の準備中であるが大体昨年の例に倣へ當日未明の空に砲聲の煙火を轟かして全町に志氣を鼓舞し第一小學校庭に集合する全町民をまつてリウリウウたる喇叭を以て開式旗掲揚と同時に各種團體代表者の縣社子鐵倉神社參拜を終り午前十一時式場委員長の辭で式に移れば同會者青沼町長建國祭宣言並に宣言文を朗讀後一同宮城に向つて最敬禮の遙拜を行ひ町長の發聲で陛下の萬歳を三唱國旗降下に注目敬禮の後會集を三隊に分けて何れも樂隊を先導に手に「かさす國旗の波を全町に響く大行進を行つて本日(青果市況)降雪の爲め取引不能、明日は取引開始の見込み

青森縣の代表

後藤平野長
リンゴの皮や芯は捨てずに之れから飲み物を作る方法で果實一個分の皮や芯に對して水一合五分、砂糖少量を入れて土瓶で氣長に煮るハ、リンゴの酢和へ、皮を取り去つて「その目」に三果程切る、別に大根をわさびおろしですつて置き

劍齋室直與略歴

丙子新正九十歳の自作詩を

偶然的の辭世として
勿來生
文久 元年辛酉 (二月十九日) 改元高松藩備前地新三郎の私塾(小石川にあり)に入り、漢詩漢語を學び以後三年に及ぶ。(十五歳)
同 二年壬戌 (十六歳) 同、三年癸亥 (十七歳) 慶應 元年乙丑 (四月七日) 改元當時養父の平澤邸は八幡小路にあり。(十八歳) 谷朝之丞等に漢學を受く。(十九歳) 同 二年丙寅 養父より儒學と兵法を講授さる、散くして翌年に及ぶ。(二十歳)

母定子病氣の處療養不相叶一月二十三日午前八時五十分永眠致し候間茲に生前の御厚誼を謝し御通知に代へ謹告仕候
追て葬儀は来る二月八日午前十一時自宅出棺
平町良善寺に於て佛式執行可致候
昭和十一年二月五日
平町六開門
嗣子 中村 村一 敏
親戚總代 鍋田 三雄 夫
中村 景重 夫
小谷 鍊太郎 雄

同 三年丁卯 (二十一歳)
同 元年戊辰 (九月六日) 改元戊辰後際に際し願違を誤つて、自藩の奇(鬼トモ)兵隊(カ)呼べる一部の指揮者と爲りて實戦す。七月十三日平澤城を奪ふ。上坂助太夫に從つて相馬路に轉戦、後ち降伏、仙台に入り謹慎、更に十一月二十七日歸藩上荒川村醫王寺に(カ)、謹慎を命ぜられ後ち之を宥さる。(二十二歳)
同 二年己巳 磐城平藩校佐賀堂(舊藩時代は施政堂と稱す)の學生古松となりて後學者を養成し、又三藩(磐城、米、湯長谷)の輪講に出發す。(二十三歳)
同 三年庚午 磐城平藩政廳より、樂助助教心得を賜託。(二十四歳)
同 四年辛未 (二十五歳)



牡蠣養殖

宮城縣水試の成功

鰯の煮汁は石城各濱から出来るものも相當の量に上つてゐる之れを炭灰に合せて完全肥を考案された銚子市の一青年の成功は本欄で既報したが宮城縣水産試験場では萬石浦の廢止堀田に設けてあつた摺引蟹(ガサミ)養殖地を利用して鰯の煮汁で牡蠣の養殖試験を行つて成功した。

この養殖方法は先づ小池に鰯の煮汁を投入し之を肥料として大池に牡蠣の餌料となる植物性プランクトンを発生せしめると云ふ順で一昨年十月一石の鰯の煮汁を投入したところ同月卅日池内に多量の小型鰻と稚蟹が発生してゐたので翌卅一日萬石浦で最も身入りの悪い牡蠣を採つて金網籠に移し大池中に垂中したところその後一週間で身入りが充實し一個に付二、九グラムの刺身重量の増加増産率四七〇)を示し完全に市場へ出荷し得るものとなり更に十六日後には三、六六グラムの増重を示し垂下養殖が最上品に匹敵する様になつた此の試験の結果は

(一)鰯の煮汁肥料で植物性プランクトンを発生させ得るのならばプランクトンは牡蠣に好適な餌料である、(二)斯て人工的プランクトンを発生させ其中にカキを垂下すると肉質は極めて速かに向上する、(三)これによつて全国的に廢止堀田又は類似の海面を牡蠣の速成養殖に利用出来

ることが立證されるので同試験場では目下發生中のプランクトン中よりカキ餌料として最も適當で養殖力の盛んなものを分離して全國の希望者にこの種を配給することになつた。(終り)



油問屋 關内油店

支店 郡山市駅前通 電話長三二八
支店 茨城縣本陣前 電話長平澤七三
油槽出張所 平町四丁目 郵便局前

特約販賣

日本株式会社

モビール油

産科 婦人科 五十嵐醫院
醫學博士 五十嵐雄二
入院隨時(手術室完備)

平町新川町一七 電話三七〇番

消食散

一名ハンザキ 試用三日五分五十銭
かんのくすり 七日分一圓一分
十日分一圓五分

輕きは二、三日重きは一週間
の服薬にてメキメキよくなる

●かん虫氣の爲怒り易く又は泣き出す子供が弱く下痢する兒臍下を赤くし又はヨダレをたらし弱く下痢する子にミルクや牛乳を飲んでる体の弱い兒にタイドクで臍がつまり頭に吹出物が出る子にシンが弱く風を引易い兒にその他胃腸病一切にホントによく効く家傳藥です

本舖相馬の飯 崎本舖製藥所
取次所 小松履物店
平町三丁目 電話六七三番

鼻の諸病に快鼻湯

有効保證

本劑は漢法醫の方劑で鼻病の爲め顔々の外用藥並に内服藥を用ひ全治せざる方々及び手術後再發されし方々も本劑の服用により快癒された喜びの聲が各地から参つて居ります

効能 蓄膿症、慢性急性鼻加答兒、鼻汁多過症、頭重、肥厚性鼻炎、その他鼻骨曲出症、並に中耳炎に神効の聲を受く

(快鼻湯) 製劑販賣元 水野藥局
磐城平町一丁目電話六九九番
振替口座仙八八七六番

御贈答用好適品豊富

實用向特選品を各種陳列

商品切手……一圓より調整

ツルヤ
平町四丁目

中野齒科醫院

院長 日本齒科 中野惠次
醫學士 西川誠
日本齒科 西川誠
平町田町(松月堂向ひ)電話五〇九番

一、齒科 一般
保存科、補綴科、繼齒架工科、齒列矯正科、小兒齒科、齒槽膿漏科、二、口腔外科
レントゲン科

味経濟 美 油普ルマヤ

社會名合崎山 番十話電

多田井質店

平町大工町 電話五九一番

平看護婦會

平町南町 電話三〇七
會長 清野キヨ

御手不足の御家庭輕い御病人の付添妊婦産婦の御家庭

マグネトロン

百萬の富より健康
此新療法で病弱を御試しなさい
「治療代」は當分一回三十錢として居りますが御家庭の事情により割引も施され致します

治療所 日中は 城山藥園電話一〇九
日後は 一丁目自宅(電話四七〇)

醫療士 飯田近治

食品廉價會

毎度御引立を蒙り御厚情深謝致します、今回當店に於て貨物自動車部を新設し金成自動車部を專屬として三十五年式新車を以て貨物一般の運輸に従事致しましたから倍舊の御用命と御利用の程を偏へに御願上ります。

鐵道、貨物一般
三 取扱 清宮運送店
電話二六七番

金成自動車部

親切 迅速 安全 第一
自動車の御用は……電話二六七番 へ願ひます